

# 学校だより



## 【本校の進路指導について】

新年度が始まり、普通科、職能開発科の両科で3学年がそろいました。将来の自立と社会参加へ向け、必要な知識や技能、態度について、日々の学校生活を通して学習していきます。学校で学習したことを生かして、普通科では1年次に1日職場体験、職能開発科1年次ではインターンシップを設定します。2～3年次には両科ともに現場実習を設定し、働く経験の中から自己の適性を知り、社会に出て仕事をしていく上での強みと、課題を考える機会としています。

また、保護者の皆様に向けた進路に関する情報提供については、進路だより、進路の手引きの配布、年間5回の進路講演会を予定しています。第1回は各区の福祉利用や福祉サービスについて、講師による講話を企画しています。就労に関する内容や卒業後の生活、障害基礎年金など、いずれも大事な内容をお伝えしていく予定です。

進路指導担当 守田享平

## 【熱中症対策について】

気象庁の予報では、今年度も、気温が上昇する時期が早まることが予想されています。そこで「熱中症」に伴う体の不調が心配されます。本校では例年、ゴールデンウィーク明けから熱中症対策として、校舎外での活動では、WBGT（暑さ指数）の測定値に応じて「注意」「警戒」「厳重警戒」「運動中止」を判断してから活動します。

熱中症の防止には、適切な水分・塩分等の補給が必要であり、また、気温に合わせた服装をすることも大切です。特に、暑さに体が慣れていない時期は、熱中症を引き起こす可能性が高まるようです。体が暑いと感じたら涼しい服装をする、のどが渴いたと感じる前に水分を補給するなど、事前の準備や対応が熱中症の防止につながります。

また、手のひらを冷やすことが、熱中症の防止に役立つとの報告もあります。手のひらには、無数の毛細血管があり、冷やすことで体温の上昇を抑える効果があります。最後に、無理をしないこと、体調不良等があればすぐに相談し、熱中症等から大切な体を守りましょう。

各御家庭におきましても、健康観察や水筒、着がえ等の持ち物準備など、今後も御協力をお願いいたします。

生活指導主任 小嶋 利信

## 【Classiによる各種だよりの配信について】

保護者会でもお伝えしましたとおり、5月から、各種だより等の配布をClassiでの配信に切り替えいたします。御了承ください。